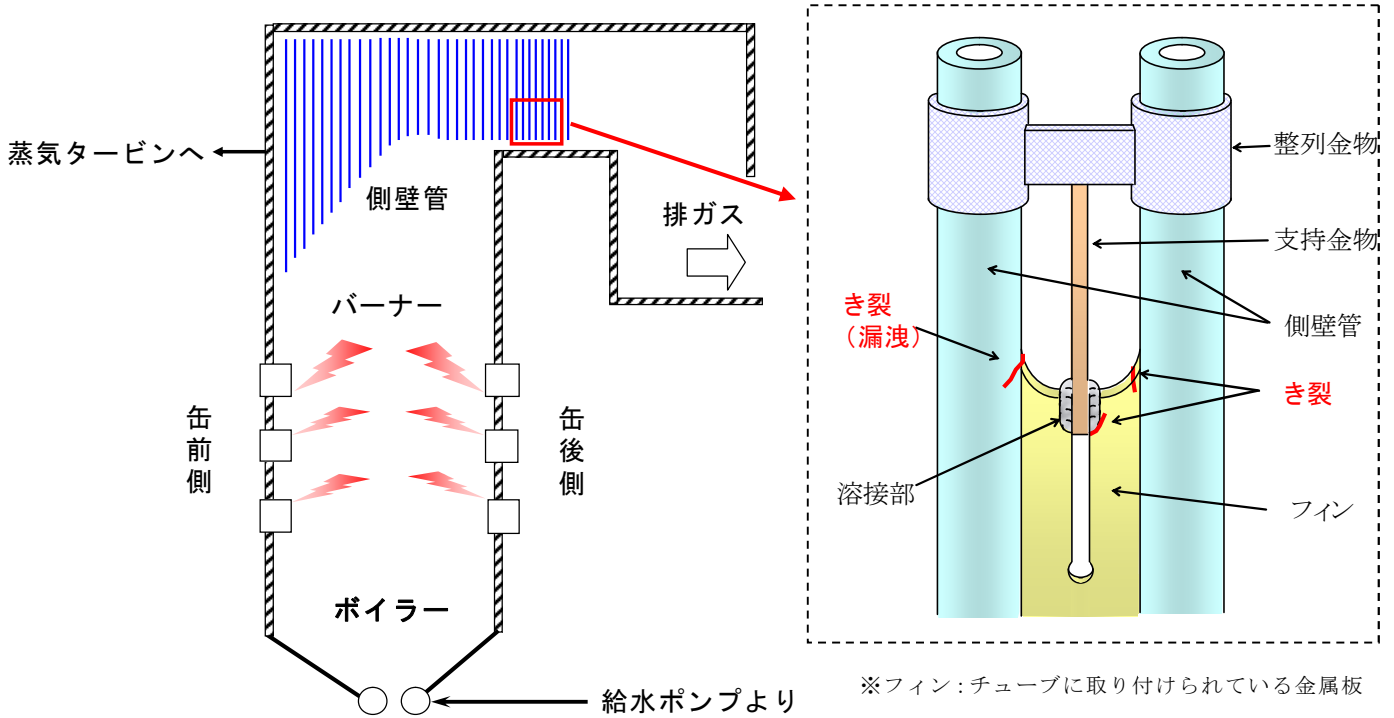


[漏洩箇所]

- ボイラー左側の側壁管 1 本にき裂による破口を確認
破口管周囲に 2 本き裂を確認
- また、右側の側壁管の同様箇所に 3 本き裂を確認



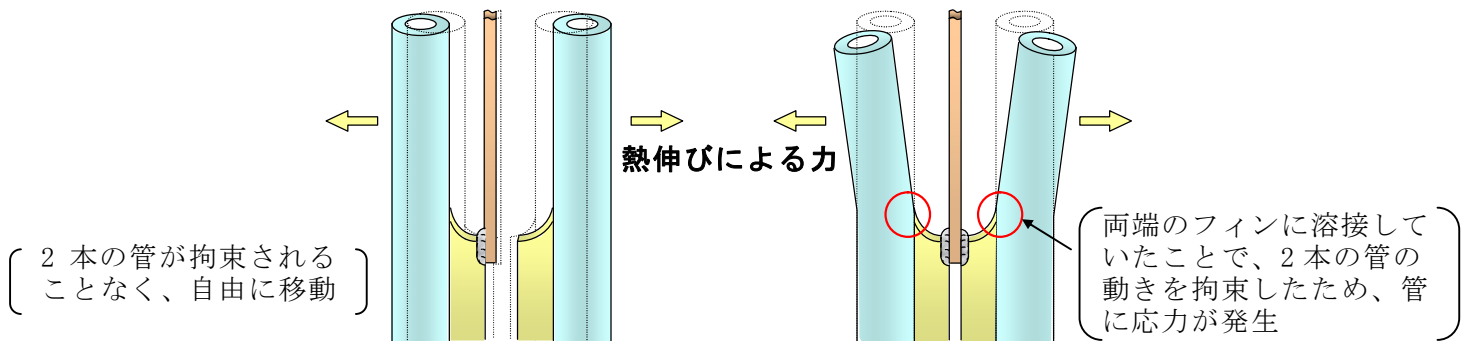
ボイラー断面図

[推定原因]

- フィンに支持金物を溶接する際の溶接施工が不適切であったため、管の動きが拘束されたことで応力がかかり、き裂が発生し漏洩に至ったものと思われる

[正常な状況]

[今回の状況]



[復旧と対策]

- 損傷部位を新管と取替え
- 支持金物を適切に再溶接